

ディスク容量の増加設定

実習や実務で CentOS に多くのデータを保存していく内にディスク容量が無くなってしまう可能性があります。余裕を持ってインストールすればいいのですが後から急に必要になることも多いです。仮想マシン作成ソフトによっては後から空き容量を増加できます！

実機では一度インストールしたパーティション構成を変更するのは大変ですが、**シミュレーションでは簡単にディスク容量を変更**できます！

※空き容量が無い方や、20GB に設定しているがもっと必要な時も勿論、容量変更は可能です！

※安全の為にバックアップ（クローン）を取っておくこと！

【重要】 次回の資料で「パーティション分割」を行いますので、空き容量(小さくても可)のない方は以下の作業をして確保しておいて下さい！

(1) VMware での設定

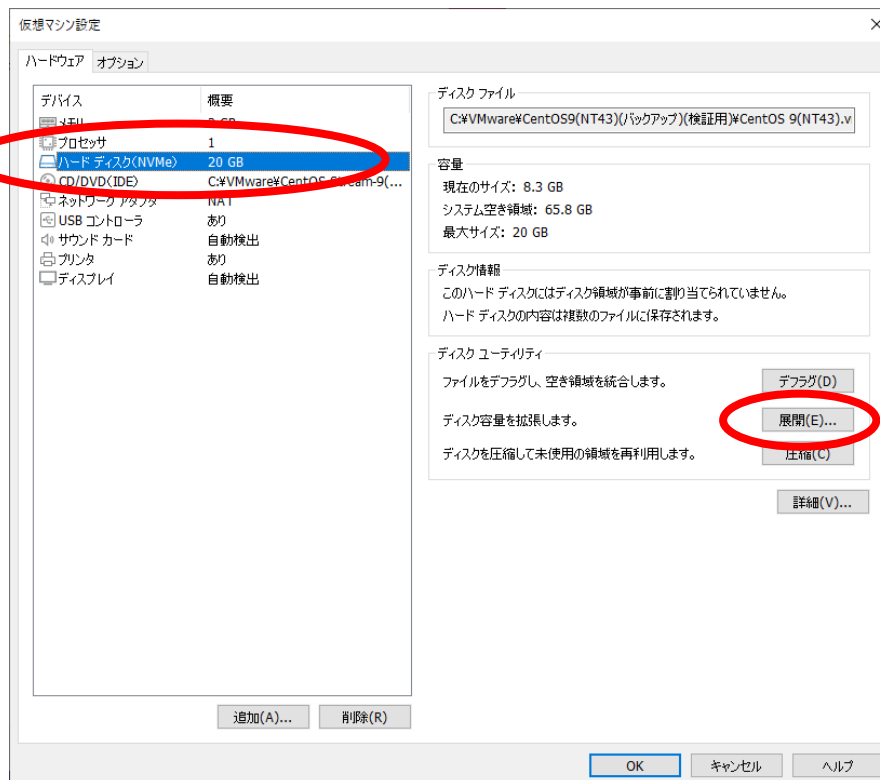
- ① ディスク容量を増加したい OS を起動 → 現在のディスク容量を確認



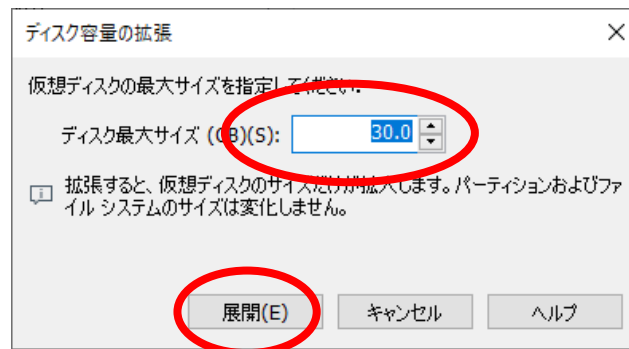
② CentOS の電源をオフ



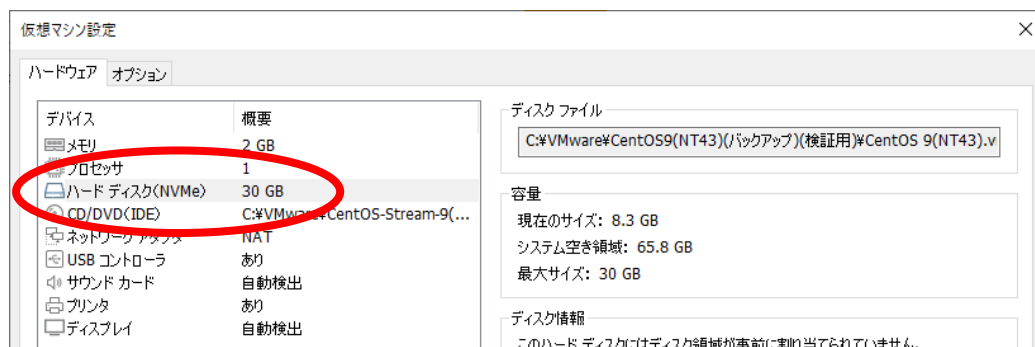
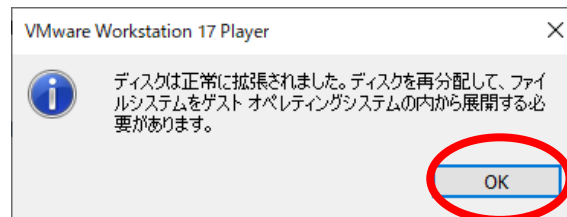
③ ディスクを増やしたい OS を選択 → 【仮想マシン設定の編集】



【ハードディスク】 → 【展開】



サイズを調整(今回は 30GB) → [展開]



30GB に増加出来ました！



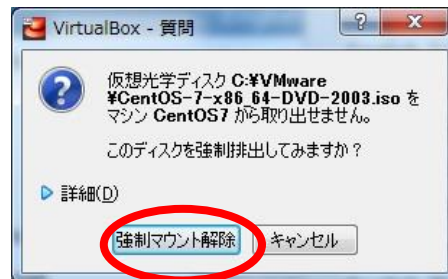
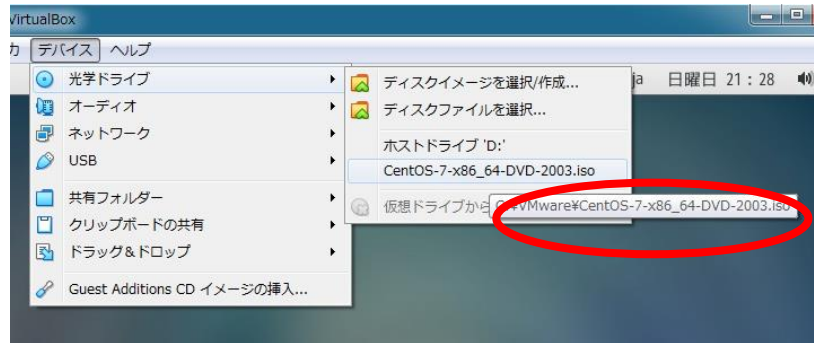
OS を起動してディスク容量を確認すると増えています！

(2) VirtualBox での設定

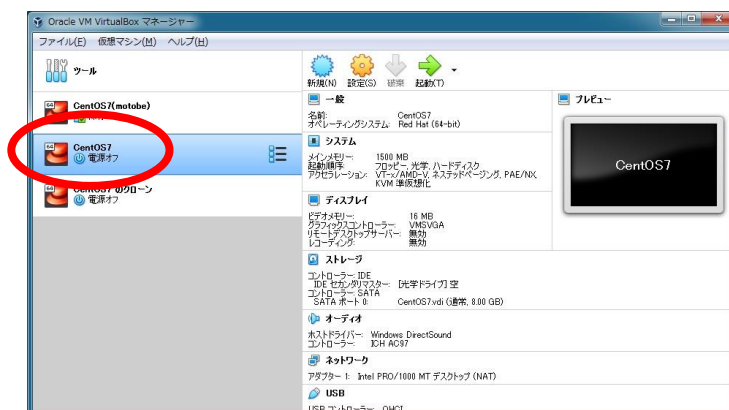
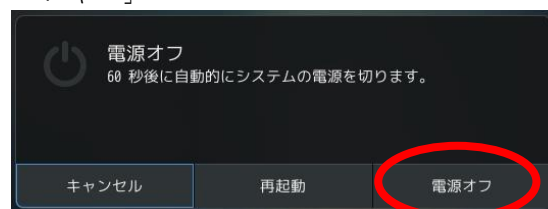
① VirtualBox を起動 → ディスク容量を増やしたい OS を選択 → 「起動」

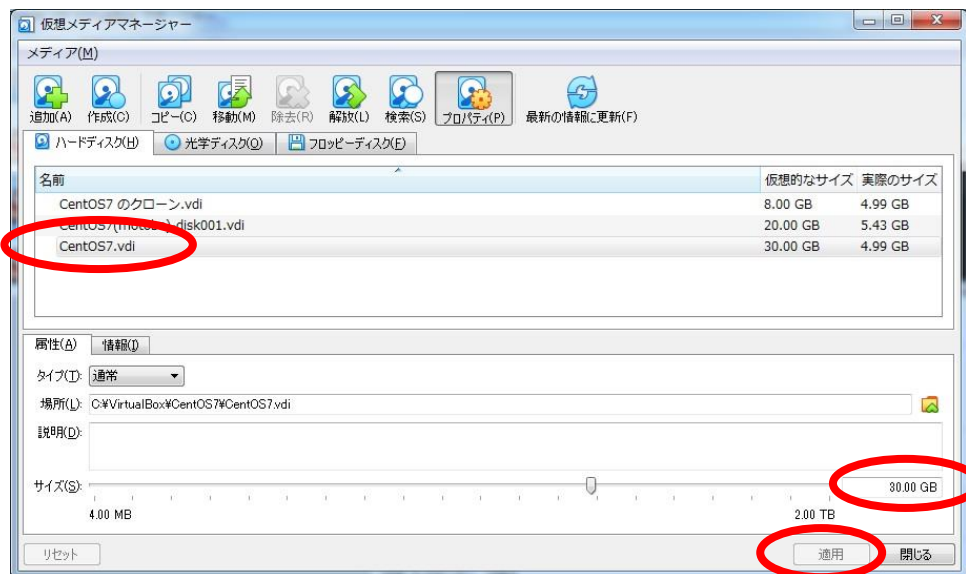
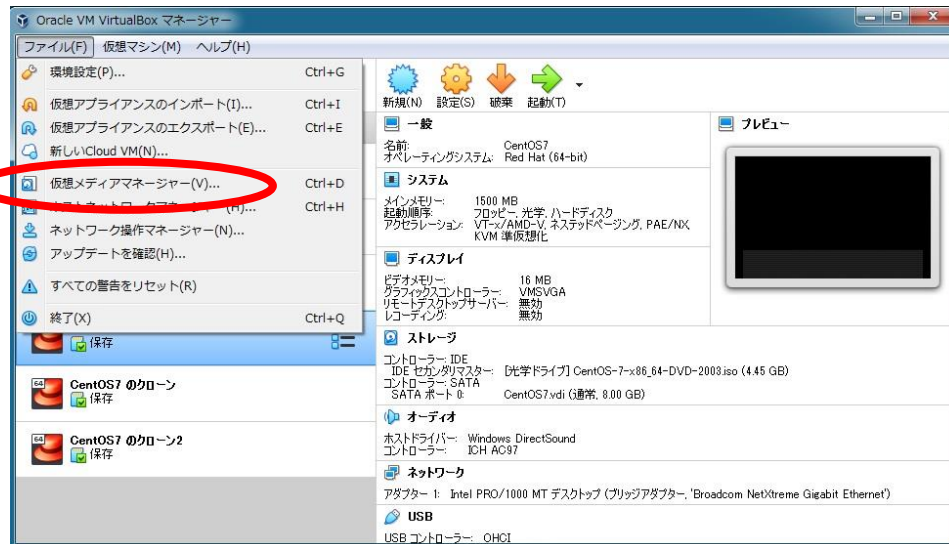
デスクトップに DVD のアイコンが出ている方は DVD を外して(アンマウント)おくこと

※画面は Windows 用の VirtualBox ですので MAC の方はそれらしいメニューを探して下さい。

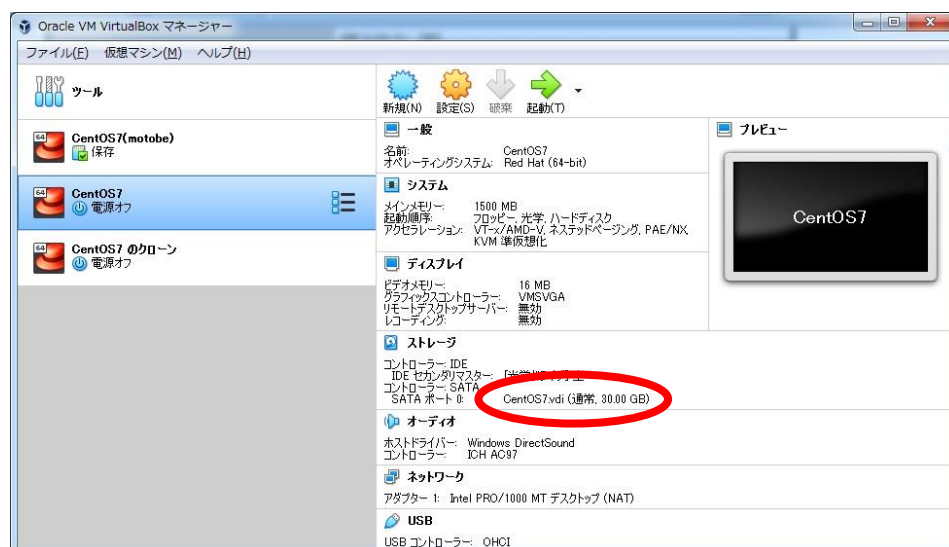


② CentOS の電源をオフ → ディスク容量を増やしたい OS を選択 → 「ファイル」
→ 「仮想メディアマネージャー」

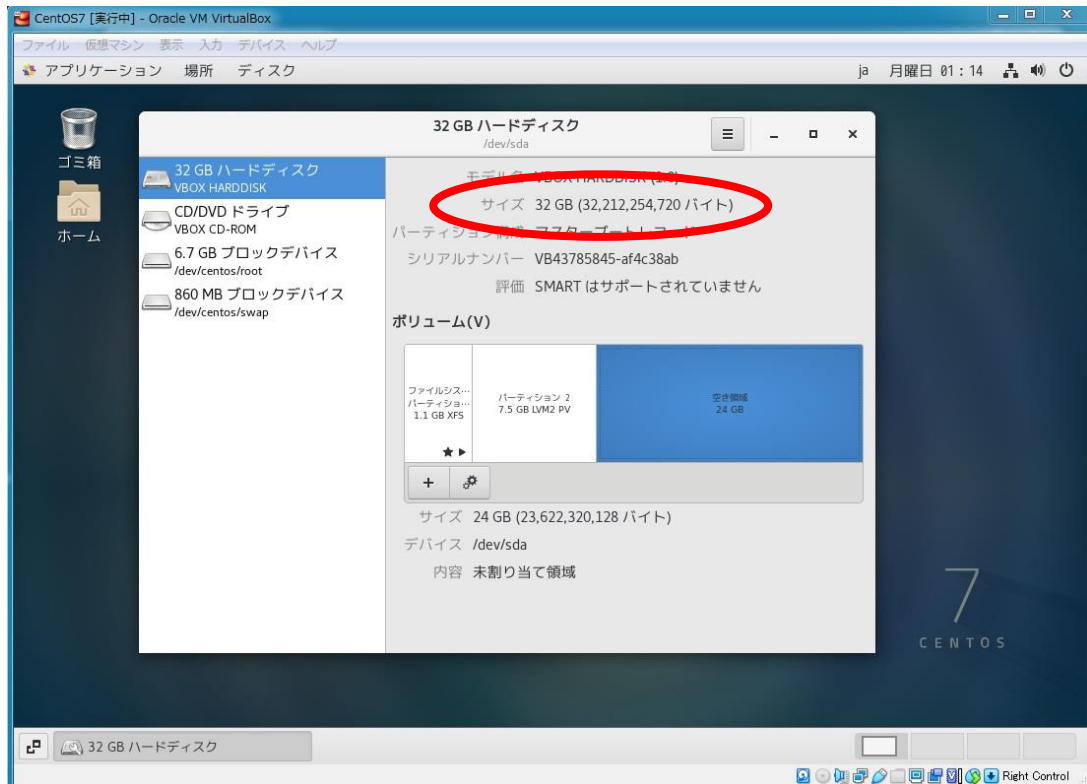




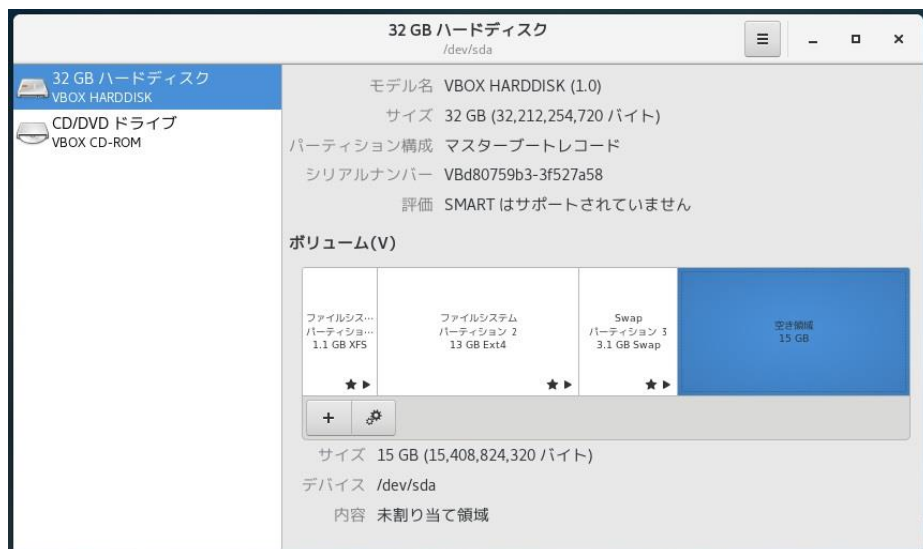
ディスクを増やしたい OS を選択 → サイズを調整(今回は 30GB) → **[適用]**



ディスク容量が 30GB になりました！ → OS を起動



OS を起動してディスク容量を確認すると増えています！



(3) UTM での設定

残念ながら現在の UTM ではディスクの増加は出来ない様です・・・

以上